

日本産かんあふひ類解説 (其五)

前 川 文 夫

FUMIO MAEKAWA: Japanese Asaraceae V.

11) 山陽(さんやう)あふひ(前川 1932)

Heterotropa hexaloba (F. MAEK.) F. MAEKAWA comb. nov.Syn. *Asarum hexalobum* F. MAEKAWA in Bot. Mag. Tokyo, XLVI: 566, f. 4 (1932).

コレハさかはさいしんヤコバナかんあふひニヤ、近キ種類、葉ハ多クノ種類トヨク似テ居テ何等目立ツ特徴ガナイ。表面ノ模様ニハ雲紋ノモノガ多イ。花ノ開クノハ四月中旬、花ニハ些カ記スベキ特徴ガアル。先ヅ萼筒ハ丸イガ上下ニ壓セラレテ平ラタクナリ、シカモソノ外側ニハ縦ニ6本ノ溝トイフヨリハ切レ込ミノ爲ニ6個ノ囊狀ニ突出シタ部分ガアツテ、イハバとまとニカぼちゃノ縦ノ凹ミヲ附ケタ様ナ調子デアル。淡紫采、基脚ハ截脚、上部モ截頭デ強い括レガアル。内面ニアツテハ外側ノ溝ニアタル所ガ極メテ厚サノアル縦ノ襞トナツテ突出シ互ヒノ間ニハ横ノ不顯著デ不規則ナ脈狀隆起ガアルノミデアツテ、さかはさいしんノ

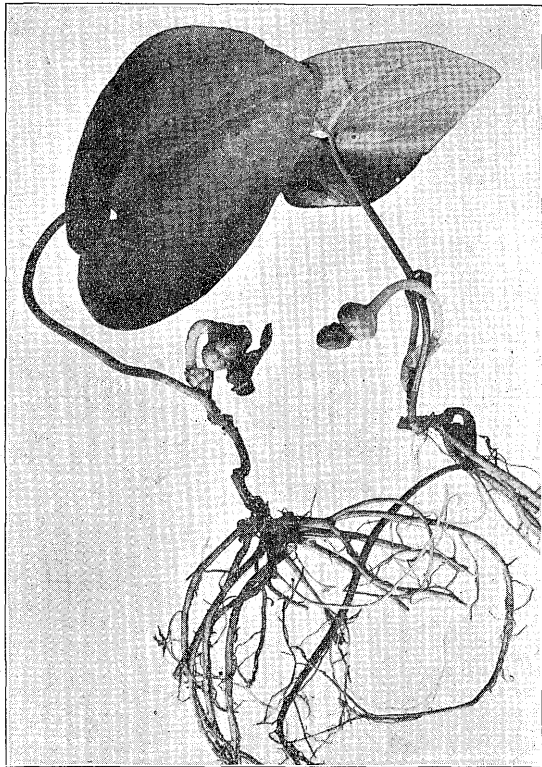


Fig. 36. *Heterotropa hexaloba* (\times ca. 1/2) 山陽あふひ、長門國美禰郡東厚保村ノ産、小田常太郎氏採集、本種ノ type specimen デアル(昭和七年四月)

様ニ全ク縦ノ脈許リトイフノデモナイガ、又こばなかんあふひノ類ノヤウニ網狀隆起ト迄ハ行カナイ。舷部ハ直径 15-20 mm. 基脚カラ直チニ開出スルモノガ多イ。中央ニハ例ニヨツテ不規則ナ凹凸、裂片ハ卵形又ハ三角狀卵形基脚ニハ括レ有ツテ橢圓形ニ見エル。内面ニハ短毛茸ハ少ナイガ大小ノ畦狀ノ凹凸ガアツテ光澤ノアル黒紫色デアル。

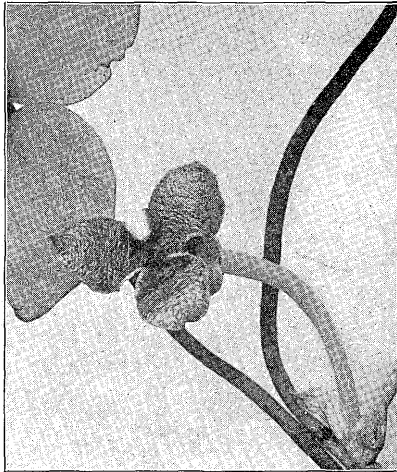


Fig. 37. A flower of *H. hexaloba* (×1)
周防岩國産ノモノノ花一つ、萼片ノ括レ
ト表面ノ凹凸ヲ示ス、福田熊雄氏採集ノ
モノ（昭和七年四月）

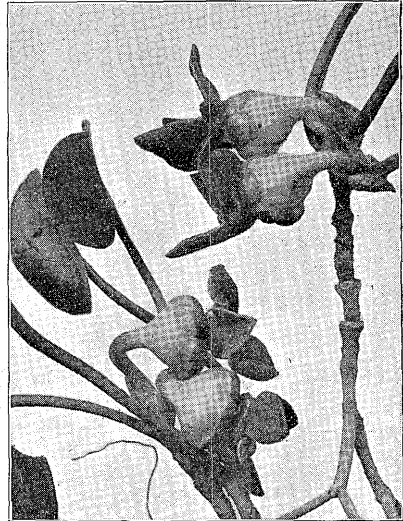


Fig. 38. Flowers of *H. hexaloba* (×1)
同ジク岩國産ノ山陽あふひノ花ナリ（昭
和七年四月）

雌蕊ニアツテハ子房下位、6 花柱ハ互ヒニヤ、離レテ短柱狀、内方ヘヤ、倒レカ、リ頂點ノ外方ニ柱頭ガアル。ソノ外側ニ雄蕊 2 輪ハズツト遠ク輪ヲ作ツテ居テ萼筒ノ基部ガ子房ノ上壁ニツマクアタリニ附着シ而モ全部ガ水平ノ位置ヲ取ツテ居ル。ソノ上ニ興味ノアルコトハツ置キニ葯ガ退化シテ失ハレタ爲ニ無葯雄蕊 6 本ガ出来テ居ルコトデアル。ツマリ外輪ノモノ、即チ花柱ト相對シ且ツ萼筒ノ内部ノ 6 個ノ大キナ縦ノ隆起ノ下部ニ水平ニツキササツタ様ニ附イテ居ルモノデアルガ。コレガ内輪ニ比シテ形ガ小サク太針狀トナリ葯ガ無クナツテ紫色肉質ノ一本ノ突起トシテ残サレ無葯雄蕊ニナツテ居ルノデアル。コレニ反シテ萼筒囊狀部ノ各囊底ニアルモノハ大キクテ完全ナ葯ガアリ、ソレガ外向裂開ヲスルガ水平ニ寢テ居ルタメニ天井向イテ葯ガ割レルコトニナル。葯隔ノ基脚ハソノ背面ガ全ク萼筒ノ一部ヘ直接附着シテシマヒ完全ニ花絲ヲ失ツ

テ居ル。サテかんあふひ
屬ヲ見渡シタ所デハ雄蕊
ノ甚ダシク内方ヘ倒レ込
ムモノハアルガ、ソレラ
ハソノ基脚ハ雌蕊ノソレ
ニ接近スルカ或ハ僅カニ
離レテ居ルダケデアル。
然ルニ山陽あふひニアツ
テハ雄蕊ノ附着點ハ雌蕊
ノソレヨリ遙カニ遠ノイ
テ萼筒ノ基部ニ移動シ、
シカモ完全ニ水平ノ位置
ヲ取ル様ニナツテ居ル點
デ大イニ變ツテ居ル。コ
ノ外ニ一ツ置キガ退化シ
テ無葯雄蕊トナツテ居ル
所ナドモ大キナ異點デア
ルガ、コノ無葯雄蕊ノ方
ハ全ク固定シタ性質デハ
ナイラシク稀ニ不完全ナ
半分虧ケタ葯ヲ附ケタモ
ノヲ見ルコトガアル。

コノ珍ラシイ種類ノ分
布ニツイテハ兒玉親輔氏

ガ澤山ニ送ツテ下サツタ生品ニ依ツテ岩國、山口、萩等ト周防、長門ノ兩國內
ニヒロク分布シテ居ルコトガ判リ名山陽あふひトシタガソノ後ニナツテ鍋島
與市氏ノ標本デ筑前ニモ分布スルコトガ知レタ。

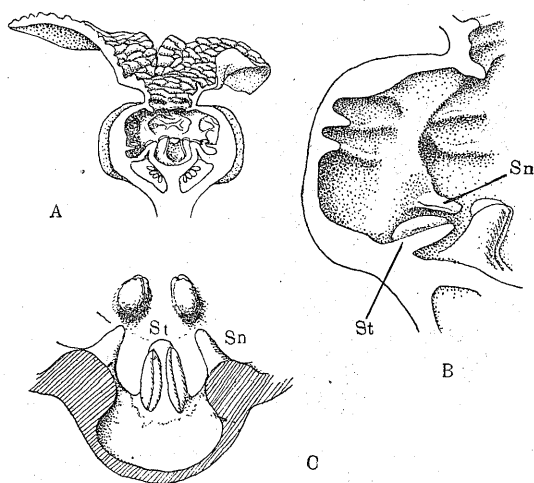


Fig. 39. Flowers of *H. hexaloba*

- A) Longitudinal section of a flower ($\times 1.5$)
B) A part of calyx tube, inside a view ($\times 5$)
C) Stamen and staminodia ($\times 5$)

St. Stamen Sn. Staminodia

山陽あふひノ花

A) 縦断面

B) 萼筒ノ内面ト雄蕊及無葯雄蕊、コレハ萼筒ヲソ
ノ囊狀部及雄蕊ヲトホシテ縦斷シタモノ

C) 萼筒ノ上部ヲトリ去ツテ上カラ見タモノ
正面ノ凹ミニ雄蕊1個ガアリソノ左右ニ棒狀ノ
無葯雄蕊ガアル

St 真正ノ雄蕊 Sn 無葯雄蕊

12) きんちやくあふひ (前川 1932)

Heterotropia hexaloba var. *perfecta* F. MAEKAWA comb. nov.

Syn. *Asarum hexalobum* var. *perfectum* F. MAEKAWA in Bot. Mag. Tokyo.

XLVI: 567 (1932).

前者ニ酷似シタモノ、ソノ一變種トシタノハ彼ニアツテハ無葯雄蕊ガアルノ

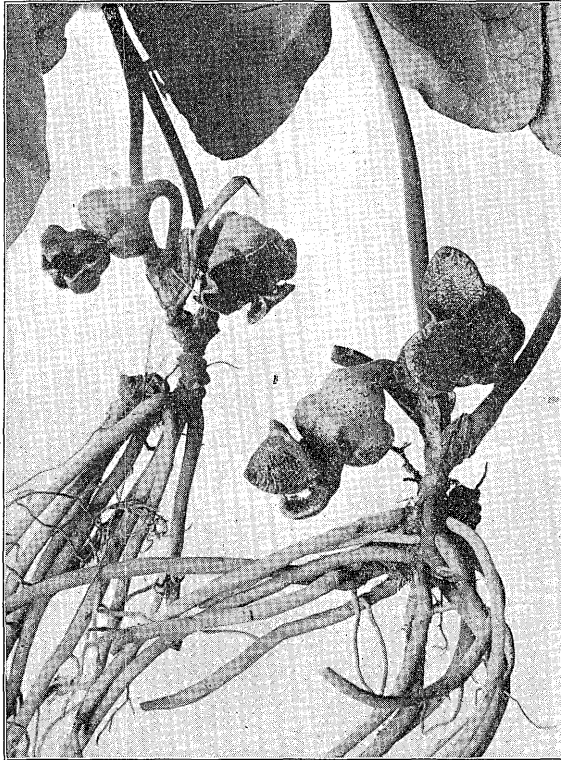


Fig. 40. *H. hexaloba* (right) and *H. hexaloba* var. *perfecta* (left) (\times ca. 1) 山陽あふひノ花 (右) トキンチャクあふひノ花 (左) トモ=筑前夜須村デ鍋島與市氏ノ採集サレタモノ、萼裂片ノ先端ニ注意セラレタシ (昭和八年四月)

ニ反シテコレデハ完全ニ葯ヲ持ツタ雄蕊ガ12本アル點デ違フノダガ、コノ兩者ノ間ニハ往々ニシテ前種ノ所デ書イタ様ナ中間型ガ見出サレルカラデアアル。然シ外觀上相當ノ差ガ山陽あふひトノ間ニアル。即チ花ハ一般ニヨリ小形デアリ萼裂片ハ水平ニ開クコト殆ンド無クテ直立スル傾向ガアリソノ内面ノ毛茸ハ遙カニ多ク先端ハツマンガカノ様ニ尖ツテ居ル。葉モ長橢圓形デ無紋ノモノ多クソノ縁邊ハ不整ニ細カク波曲シ裏面ノ脈上ニハ極ク少數デアアルガ毛ガ散生スル。

ソノ產地ハ九州デアツテ日向青井岳、薩摩

藏多山 (トモ=土井美夫氏ノ採集) 肥後天草島 (富田貞、原寛兩氏ノ採集) ナド西部或ヒハ南方ニ多イモノラシク思ハレルガ北方ニアツテハ筑前夜須村デ鍋島與市氏ガ採集サレ同地デハ山陽あふひト混生シテ居ルモノラシイ。コレヨリ北ノ九州、並ビニ山陽地方デハマダ本變種ノ産スルヲ聞カナイ。恐ラク山陽あふひヲ以テ置き變ヘラレテ居ルノデアロウ。

13) なんごくあふひ (前川 1932)

Heterotropa crassa (F. MAEKAWA) comb. nov.

Syn. *Asarum crassum* F. MAEKAWA in Bot. Mag. Tokyo, XLVI: 568 (1932).

今一ツ前兩者ニ似タモノ
ガコノなんごくあふひデア
ル。花ハ乾燥標本ヲ見タ
ダケデ生品ニ接シナイガ、
丁度きんちやくあふひ位
ノ大キサ、萼裂片ノ毛茸ハ
更ニ剛且ツ密、外面ニモ一
面ニ生ジテ居ルノガ顯著ナ
異點デアル。葉ハ極メテ厚
ク強い光澤ガアツテ何トナ
ク南方ノモノトイフ感ジガ
スル。脈ハたまのかんあふ
ひノ様ニ表面ニ於テ網目ヲ
ナシテ凹ミ、表裏トモニ、
又縁邊ニモ全ク毛ガナイ。
色ハ他種ノヤウニ碧乃至黒
ノ加ハツタ緑デハナク黄ノ
強い緑デアツテソノ強い光
澤ト相俟ツテイササカ見ル
ニ足ルモノガアル。コレハ
當教室ノ津山尙君ガ大隅國
垂水村デ採集シタ標本デ始
メテ知ツタ種類デアルガ、

鹿兒島方面デハ廣ク栽培サレテ居ル 私ハ今安達眞太郎氏ガ同地カラトリ寄セ
テ贈ラレタモノヲ栽培シテ居ルガ東京デモ十分育ツテ特徴ノアル葉ヲ出スコト
寫眞ノ通りデアルケレドモ花ガマダ咲カナイ。又最近肥前五島産ダトイフ本種
ノ標本ヲ手ニシタガ自生カ否カガ不明ナノガ残念デアル。

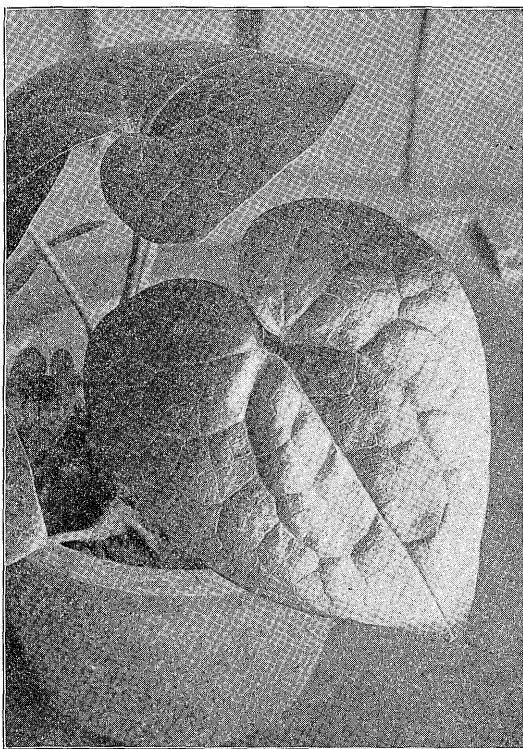


Fig. 41. *Heterotropa crassa* ($\times ca 1/2$). 南國あふひノ
葉、東京デ栽培ノモノ、葉ノ光澤ト脈ノ打込ミヲ示
ス (昭和八年七月)